



# 第66期 中間報告書

2022年2月21日～2022年8月20日





## 地域社会の活性化を実現し、 100年続く 「地域密着ライフスタイル 総合(創造)企業」を目指します

代表取締役社長執行役員 **平松正嗣**

株主の皆さまにおかれましては、日頃より当社グループの事業、経営に対するご理解を賜り、心よりお礼を申し上げます。

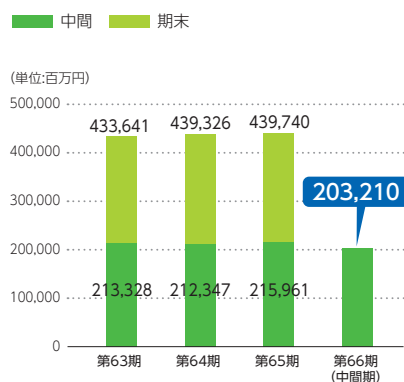
ここに、第66期中間報告書をお届けいたします。

国内小売業界におきましては、行動制限の解除により前期のような営業時間の短縮や休業は発生しなかったものの、「巣ごもり消費」の恩恵を受けていた商品については需要が減少しています。また、供給面の不安や原材料価

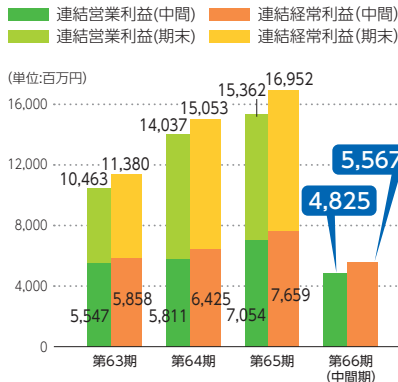
格の動向により、商品仕入価格や光熱費が高騰するなど、業界を取り巻く環境は非常に厳しくなっています。加えて、顧客満足度向上及び販売力向上と生産性改善のための投資を積極的に実施したことで、投資に伴う一時費用が増加しました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、営業収益2,032億10百万円(前年同期2,159億61百万円)、営業利益48億25百万円(前年同期70億54百万円)、経常利益55億67百万円(前年同期76億59

### 当社グループの営業成績等 (2022年8月20日現在)

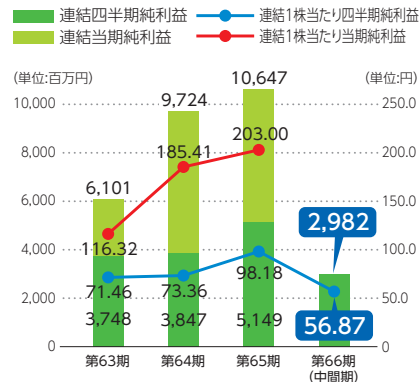
#### 連結営業収益



#### 連結営業利益／連結経常利益



#### 連結四半期(当期)純利益／連結1株当たり四半期(当期)純利益



※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、第66期中間期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

# Top message

百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、29億82百万円(前年同期51億49百万円)となりました。

創業以来、地域の方々にとってなくてはならないお店を目指してきた平和堂グループは、2018年に中長期ビジョン「地域密着ライフスタイル総合(創造)企業」の実現を掲げました。既存事業の成長だけでなく、地域の生活全般に目を向け、地域に根差した新しい事業の創出に取り組み、当社グループの持続的な成長を目指しています。

さらに2021年、平和堂グループは「サステナビリティ・ビジョン」を策定し、これまでの取組みをサステナビリティの観点で改めて整理するとともに、基本方針を定め、重要課題を特定し、施策、目標値を設定し、取組みを進めております。

平和堂は、2022年4月に東京証券取引所市場第一部からプライム市場へ移行しました。より高いガバナンス水準や持続的な成長、中長期的な企業価値の向上が求められるプライム市場において、どのような環境下であったとしても、やるべき取組みを確実に実行していくことが私達の責任だと考えています。「地域を元気にする」ことを原動力として100年企業を目指し、当社グループが持続的に成長し続けられる事業展開、投資を進めてまいります。

株主の皆さまには、一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2022年10月

■平和堂グループのサステナビリティ・ビジョン  
100年企業に向けて。  
平和堂グループは、事業を通じた  
「地域社会の課題」・「地球規模の課題」の解決と  
グループの成長の両立を目指します。

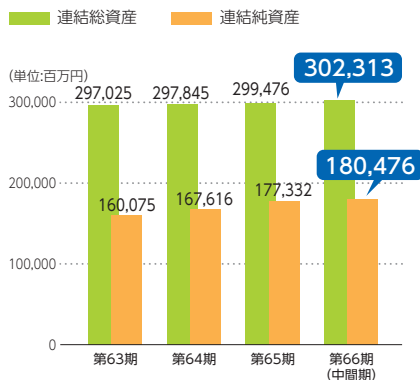


平和堂サステナビリティ・ビジョンについてはウェブサイト内平和堂レポートをご覧ください。

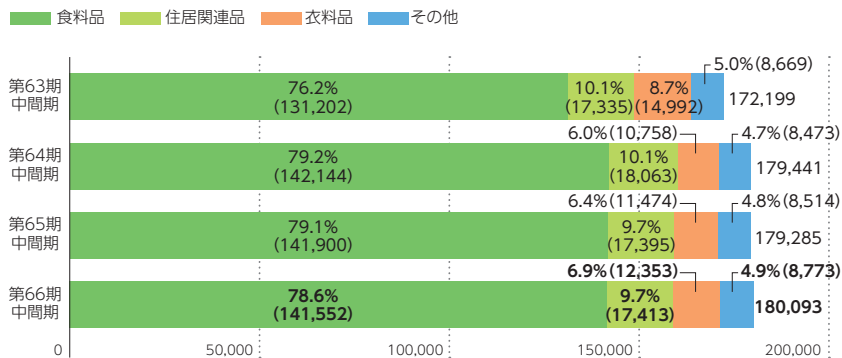


URL [https://www.heiwado.jp/csr#link\\_vision](https://www.heiwado.jp/csr#link_vision)

## 連結総資産／連結純資産



## 単体部門別売上高 (単位:百万円)



※「単体部門別売上高」は、収益認識に関する会計基準適用前に組み替えた数値を表しております。

平和堂グループでは、100年企業の実現に向けて、事業を通じた「地域社会の課題」・「地球規模の課題」の解決とグループ成長の両立を目指した平和堂グループの「サステナビリティ・ビジョン」を、2021年12月に策定しました。このビジョンに沿った当社のサステナビリティの取り組みをご紹介します。



## 地域の皆さまとともにサステナビリティ活動を推進します

本年6月にリフレッシュオープンした「アル・プラザ野洲（滋賀県野洲市）」で、「エコサポ」の取り組みを開始しました。

「エコサポ」は、ご家庭で不要になった物の一部を店頭で回収し、地域や環境のために役立てる取り組みです。回収した商品は、古着やリユース、固形燃料などへリサイクルします。

また、同店では、ご家庭で読まなくなった本や雑誌を集めた「みんなでつくる本棚」を設置しています。本をお持ちいただくと、本棚から好きな本と交換いただけます。本を通じて「捨



みんなでつくる本棚

てない生活」を推進し、お客様との交流を図っています。ほかにも、食品容器の回収や、古新聞・古雑誌の回収量に応じて平和堂商品券と交換できるポイントを付与する「えこすぽっと」など、環境面に配慮した店づくりを推進しています。

今後もこのような取り組みを多くの店舗へ拡大し、サステナビリティ活動を地域へ浸透させていきます。



「エコサポ」推進ポスター



## 店舗で配布するプラスチック製スプーンを生分解性ポリマー使用のスプーンに変更しました

本年6月から、平和堂、エール、丸善の全165店舗において、店頭で無料配布しているプラスチック製のスプーンを、株式会社カネカが開発した「カネカ生分解性バイオポリマー Green Planet®」を使用したものに順次変更を進めています。これにより、石油由来のプラスチック年間約6,400kgの削減を見込んでいます。

「Green Planet」は100%植物由来の原料から作られるポリマーで、自然界に存在する多くの微生物により生分解され、最終的には二酸化炭素と水になります。海中での生分解も可能なことから、海洋プラスチック問題の解決に貢献できると期待されています。

今後も、地球規模のサステナビリティの課題について、平和堂グループとして積極的に関わっていきます。



「Green Planet」を使用したプラスチック製スプーン

# Sustainability

3  
Sustainability

## さらなる節電・省エネ対策で消費電力の削減を進めます

当社では、かねてよりサステナビリティの観点から、店内照明のLED化や省エネ設備への投資など節電・省エネへの取り組みを進めてきました。本年は電力の需給逼迫への対応として、5月以降店内照明のこまめな消灯、店内空調の設定温度の徹底や運転時間の調整を、また、7月からは店外塔屋看板・外壁ライトアップの消灯や店内設備の夜間の運転制限等、追加の対策を実施し、消費電力の削減に努めています。

また、環境に配慮した商品「エコとく!」では、HOPマネーでお支払いいただいた場合にポイントを進呈するなど、お客様の環境意識向上にも取り組んでおります。



4  
Sustainability

## 地球にやさしい・着る人にやさしい「綿-DECO」シリーズ

当社のプライベートブランドであるE-WA!綿-DECOシリーズの衣料品には、環境にやさしい「COTTON USA」を使用しています。農薬や水を過剰に使用しない農法で育てられた綿で、毛羽立ちが少ないやわらかな肌触りが特徴です。地球にやさしい綿を100%使用し、持続可能な社会に貢献します。



5  
Sustainability

## 男性従業員の育児休職新制度がスタートしました

2022年4月の育児・介護休業法の改正にともない、平和堂では3月から育休の新制度がスタートしました。男性の育休取得を義務化し、男女ともに働きやすい職場環境づくり、ライフスタイルに合った多様な働き方を推進しています。また、育児休職中、子育て中の従業員を対象として、子育てと仕事の両立をはかるオンラインセミナーを開催し、育休取得者が社内外で通じる人材へ成長できる職場を目指し、支援制度の整備、拡充に努めています。



## NEW OPEN

### 平和堂ビバホーム一宮店(愛知県一宮市)

2022年  
3月1日  
(火)

株式会社ビバホームが運営する大型商業施設「スーパービバホーム一宮店」の1階フロアに、テナントとして出店しました。名古屋市と岐阜市の中間点にあり、ベッドタウンとして積極的な開発が進められているこの地で、「新鮮」「安心」「便利」をキーワードに、お客様のライフスタイルに合わせた提案型の食品売り場を目指します。

鮮度にこだわった生鮮食品や季節の野菜・フルーツ、減塩や糖質オフなど健康に配慮した商品の品揃えを充実させました。また、移動式フッキングサポートや飲食のできる休憩エリアの設置など、設備・サービス面にも力を入れました。さらに、一宮市唯一の酒蔵の地酒や、地元で人気のサンドウィッチ専門店の商品を取り扱うなど、地元商品も多数取り揃えました。



地元の酒蔵の地酒を取り揃えた地酒コーナー



店内の新鮮なフルーツを使用したデザート

地域のお客様の豊かな食卓のお役に立てるよう努めてまいります。

## NEW OPEN

### CoCoRoPlusエアポートウォーク名古屋店(愛知県西春日井郡)

2022年  
3月18日  
(金)

コスメ&バラエティストア「CoCoRoPlusエアポートウォーク名古屋店」を、「エアポートウォーク名古屋」の1階にテナントとして出店しました。

「CoCoRoPlus」は、美や健康に関心の高い20～30歳代の女性を中心に人気のショップです。

約30坪の店舗では、実力派コスメやユニセックスな商品を豊富に取り揃えました。今回の出店はショッピングセンター内テナントでは5店舗目、平和堂店舗内の出店と合わせて28店舗目となります。



# Close up



REFRESH OPEN

2022年  
5月28日  
(土)

## アル・プラザ長浜(滋賀県長浜市)

4月14日に食品フロア、5月28日に衣住フロアの全面改装が完了し、リフレッシュオープンしました。「健康・子育て・高齢者」「地域とのつながり」というコンセプトに沿って、豊かな食文化が根付く長浜エリアらしい地元の商品や、子育て関連の品揃えを強化しました。さらに、地域サロン「おとな・Re」を新設し、地域交流の場としての役割も果たすようになりました。歴史ある地で、さらに地域の皆さまに愛される店舗づくりを目指します。



お子さまが喜ぶ楽しい売り場



REFRESH OPEN

株式会社エール

2022年  
3月11日  
(金)

## エール峰山店(京都府京丹後市)



京丹後市の豊かな海の幸が揃う充実の鮮魚コーナー

京都北部地域で地域密着をコンセプトに展開するグループ会社 株式会社エールの「エール峰山店」がリフレッシュオープンしました。開店以来初となる大改装で、生鮮食品を中心に「店内できたて」商品の品揃えを強化しました。さらに加工場の新設や冷蔵ケースの入れ替えも行い、従業員にも環境にも優しい店舗へと生まれ変わりました。



REFRESH OPEN

株式会社ファイブスター

2022年  
3月17日  
(木)

## ココス富山飯野店(富山県富山市)

ファミリーレストラン「COCO'S(ココス)」を展開するグループ会社 株式会社ファイブスターの「ココス飯野店」が「ココス富山飯野店」としてリフレッシュオープンしました。同店は、ココスとしては全国初の試みである「テイクアウト専用受渡口」を設け、お客様がご注文いただいた商品を車から降りることなく受け渡しと会計ができるようになりました。

「テイクアウトで店を利用しやすくなった」とお客様から好評をいただいております。認知度を高めてさらなる利用拡大を目指してまいります。



商品の受け渡しと会計ができるドライブスルー

# 中間連結財務諸表

## 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当中間期	前 期
	2022年8月20日現在	2022年2月20日現在
<b>資産の部</b>		
流 動 資 産	68,491	65,557
固 定 資 産	233,822	233,919
有 形 固 定 資 産	193,392	193,067
無 形 固 定 資 産	9,808	9,649
投 資 そ の 他 の 資 産	30,621	31,202
<b>資 産 合 計</b>	<b>302,313</b>	<b>299,476</b>
<b>負債の部</b>		
流 動 負 債	83,848	86,160
固 定 負 債	37,989	35,984
<b>負 債 合 計</b>	<b>121,837</b>	<b>122,144</b>
<b>純資産の部</b>		
株 主 資 本	173,133	171,303
資 本 金	11,614	11,614
資 本 剰 余 金	19,748	19,748
利 益 剰 余 金	141,968	152,252
自 己 株 式	△197	△12,312
その他の包括利益累計額	5,192	3,884
その他有価証券評価差額金	772	737
為替換算調整勘定	4,180	2,907
退職給付に係る調整累計額	239	240
非支配株主持分	2,150	2,144
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>180,476</b>	<b>177,332</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>302,313</b>	<b>299,476</b>

### Point 1 資産合計の増加

総資産は、現金及び預金、有形固定資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ

**28億36百万円増加**  
(前期末比0.9%増加)

### Point 2 負債合計の減少

負債は、返金負債、契約負債、長期借入金が増加した一方で、ポイント引当金、短期借入金、流動負債その他が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ

**3億6百万円減少**  
(前期末比0.3%減少)

### Point 3 純資産合計の増加

純資産は利益剰余金、自己株式が減少した一方で、為替換算調整勘定が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ

**31億43百万円増加**  
(前期末比1.8%増加)

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間期 2021年2月21日から 2021年8月20日まで	当中間期 2022年2月21日から 2022年8月20日まで	前 期 2021年2月21日から 2022年2月20日まで
営 業 収 益	215,961	203,210	439,740
売 上 高	202,450	186,199	412,154
営 業 収 入	13,510	17,010	27,585
売 上 原 価	142,639	130,301	289,629
売 上 総 利 益	59,811	55,897	122,525
営 業 総 利 益	73,321	72,908	150,110
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	66,266	68,082	134,748
営 業 利 益	7,054	4,825	15,362
営 業 外 収 益	717	775	1,774
営 業 外 費 用	112	34	185
経 常 利 益	7,659	5,567	16,952
特 別 利 益	453	696	1,338
特 別 損 失	290	1,469	2,438
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	7,823	4,794	15,852
法 人 税 等	2,641	1,823	5,156
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	5,181	2,970	10,695
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益又は 非支配株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)	32	△12	48
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	5,149	2,982	10,647

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前中間期 2021年2月21日から 2021年8月20日まで	当中間期 2022年2月21日から 2022年8月20日まで	前 期 2021年2月21日から 2022年2月20日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,785	10,497	20,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,799	△8,059	△9,042
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,474	△3,648	△6,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	356	512	736
現金及び現金同等物の増減額	△5,131	△698	5,321
現金及び現金同等物の期首残高	24,816	30,137	24,816
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	19,684	29,439	30,137

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 企業データ

## 会社概要

2022年9月1日現在

社名	株式会社 <b>平和堂</b>
所在地	〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地
電話	0749-23-3111(代)
設立	1957年6月
資本金	11,614,379,000円
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
従業員数	3,671名(男2,537名 女1,134名)
事業内容	食料品、衣料品、日用雑貨品等の総合小売業 および店舗賃貸業等
店舗数	156店舗

## 役員

2022年8月20日現在

代表取締役社長執行役員	平松正嗣
取締役専務執行役員	夏原行平
取締役常務執行役員	夏原陽平
取締役常務執行役員	小杉茂樹
取締役上席執行役員	福嶋繁
社外取締役	上山信一
取締役(常勤監査等委員)	本持真二
社外取締役(監査等委員)	山川晋
社外取締役(監査等委員)	高島志郎

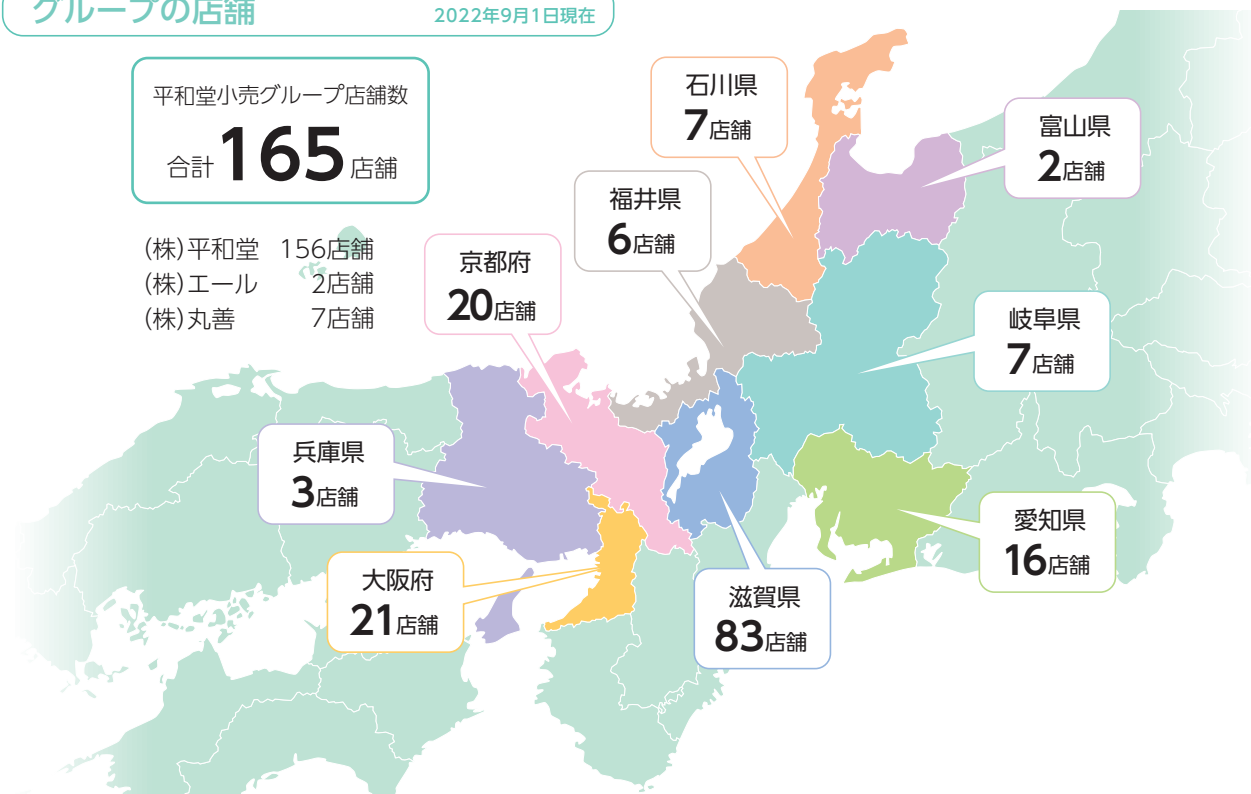
## グループの店舗

2022年9月1日現在

平和堂小売グループ店舗数

合計 **165** 店舗

(株)平和堂 156店舗  
(株)エール 2店舗  
(株)丸善 7店舗



## 株式の状況

2022年8月20日現在

発行可能株式総数…………… 150,000,000 株

発行済株式の総数…………… 52,546,470 株

株主数…………… 14,244 名

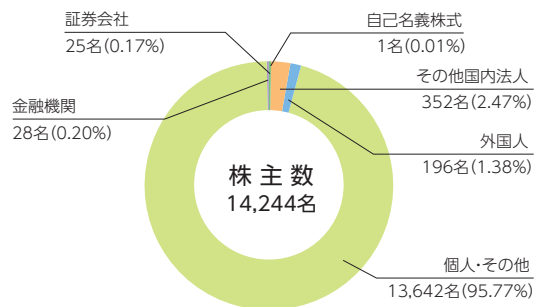
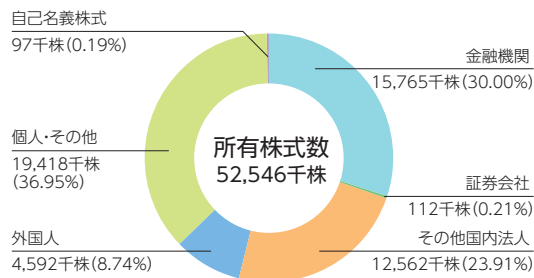
### 大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数 千株	出資比率 %
夏原 平和	4,426	8.44
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,570	6.81
平和堂共栄会	3,124	5.96
公益財団法人平和堂財団	3,000	5.72
株式会社滋賀銀行	2,500	4.77
株式会社ピース&グリーン	1,950	3.72
日本生命保険相互会社	1,861	3.55
平和観光開発株式会社	1,694	3.23
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,447	2.76
株式会社三菱UFJ銀行	1,024	1.95

※出資比率は、自己株式を控除して計算しております。

※夏原平和氏は、2021年12月20日に逝去されましたが、名義書換未完了のため、株主名簿上の名義で記載しております。

### ● 株式分布状況



### ● グループ会社

#### 食料品、衣料品、日用雑貨品等の小売業

株式会社 エール 株式会社 丸善 平和堂(中国)有限公司

#### 飲食店等の経営

株式会社 ファイブスター 株式会社 シー・オー・エム

#### 書籍等販売・CD・DVDレンタル業およびフィットネス事業

株式会社 ダイレクト・ショップ

#### 米飯、惣菜等の製造・加工・販売および精肉鮮魚加工

株式会社 ベストーネ

#### アミューズメントの運営

株式会社 ユーイング

#### 総合ビル管理および警備保安業

株式会社 ナショナルメンテナンス

#### 不動産賃貸

株式会社 ヤナゲン

### ● その他の子会社

舞鶴流通産業 株式会社

加賀コミュニティプラザ 株式会社

福井南部商業開発 株式会社

武生駅北パーキング 株式会社

富山フューチャー開発 株式会社

湖南平和物業発展有限公司

計16社

## 株主メモ

事業年度 毎年2月21日から翌年2月20日まで  
基準日 2月20日  
(その他必要ある場合はあらかじめ公告いたします。)  
定時株主総会 5月  
期末配当金受領株主確定日 2月20日  
中間配当金受領株主確定日 8月20日

### 〈株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について〉

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人  
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) ☎0120-782-031

### 〈特別口座について〉

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.heiwado.jp/)

ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

## 株主優待制度のお知らせ

### 当社株式100株以上ご所有の株主様へのご優待制度です。

毎年2回(8月20日、2月20日)現在の当社株式100株以上をご所有の株主様に対して「株主様ご優待券」(額面100円)または「ギフトカード」を下記の基準によりお選びいただけます。



### ●株主様ご優待券をご選択の場合

(注)ご使用方法は、1回のお買上げ金額(1枚のレシートの税込金額)1,000円以上につき、1,000円毎に1枚(100円券)ご使用いただけます。なお、「株主様ご優待券」は、(株)平和堂、(株)エール、(株)丸善の各直営店舗(テナント及び協同組合は除く)及び(株)ファイブスター店舗で利用できます。

ご所有株式数	1回当たりの贈呈額
100株～ 499株	<b>1,000円のご優待券</b> 100円券× 10枚
500株～ 999株	<b>5,000円のご優待券</b> 100円券× 50枚
1,000株～1,999株	<b>10,000円のご優待券</b> 100円券×100枚
2,000株～2,999株	<b>20,000円のご優待券</b> 100円券×200枚
3,000株～3,999株	<b>30,000円のご優待券</b> 100円券×300枚
4,000株～4,999株	<b>40,000円のご優待券</b> 100円券×400枚
5,000株以上	<b>50,000円のご優待券</b> 100円券×500枚

(注)有効期限は翌年5月31日です(従前は5月20日)。

### ●ギフトカードをご選択の場合

ご所有株式数	1回当たりの贈呈額
100株～ 999株	<b>500円相当</b>
1,000株以上	<b>2,000円相当</b>

## 表紙のご案内



平和堂グループが事業を通じて「地域社会の課題」・「地球規模の課題」の解決を実現し、グループの継続的な成長により、関わる全ての方々々が豊かな暮らしを実現している平和堂グループのサステナビリティ・ビジョンをイメージしています。サステナビリティ (Sustainability) とは「持続可能性」「持続することができる」という意味です。環境、社会、経済などの観点から将来にわたって現在の価値を失うことなく維持し続けることを目指す考え方のことを言います。

平和堂レポート2022をご覧ください。

URL <https://www.heiwado.jp/hr/report>



株式会社 **平和堂**

[ホームページアドレス] <http://www.heiwado.jp/>

